

2020東京オリパラを契機とした「徳島すぎ」需要拡大戦略

生産を『増やす』

【平成29年度当初予算額 12,643千円】

現状

2020東京オリパラを契機に新たな需要開拓のチャンス！

- ◆2018 平昌オリンピック（韓国） ◆2019 ラグビーワールドカップ（日本）
- ◆2021 関西ワールドマスターズゲームズ（日本）

オリパラ施設「詳細設計」これから本格化！
売り込むチャンス！

目標

増産に対応する新たな県産材需要の創出
～「新次元林業プロジェクト（H27.7～）」展開～

戦略目標 素材生産量倍増
H27 32万m³ → H36 60万m³

展開

2020東京オリパラ【後】を見据えた「徳島すぎ」販売促進活動の展開

◆ 徳島すぎブランド材販売促進事業 6,243千円

県産材ブランド強化

オリンピック施設への利用に向け認証取得を支援



認証木材

森林認証CoC

- 【JAS認証】
製品の品質・性能を保証
- 【森林認証（CoC）】
持続可能性に配慮した製品保証

「徳島すぎ」新技術普及拡大

県産材を活用したモデル製品や新技術を都市部で提案



【これまでに開発された県産材新製品】

- | | |
|-----------|--------|
| 藍染めフローリング | 準不燃木材 |
| 徳島すぎルーバー | オフィス家具 |

都市部の公共施設やオフィス、店舗での利用を促進

大消費地販売促進

大消費地の自治体や企業との連携を推進
ジャパンホームショー等の展示会への出展



- 【自治体との連携】
- 【企業との連携】

◆ (新) 徳島すぎブランドエージェント活動推進モデル事業 6,400千円

任命

- ・「徳島すぎブランドエージェント」2名選定
(県施策を理解し、物流・商流に精通し幅広いネットワークを有する者を選定)



活動

- ・2020東京オリパラ関連施設への「徳島すぎ」販売促進活動を展開



展開

- ・スピード感のある情報発信&マッチング商談の実施
(木づかい県民会議の活用・Turn Table（とくしまブランドギャラリー）と連携)



「徳島すぎ販売営業力のスキルアップ」

県職員がブランドエージェント活動に同行し、県産材を売り込む力をアップ！



首都圏等での県内業者の 販売促進活動を加速！

